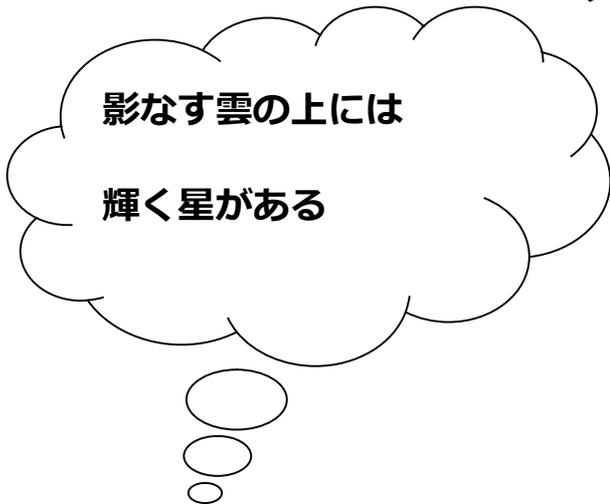


今月のお知らせ



第 3 1 5 号
令和 2 年 5 月 1 日
税理士法人大嶋会計
公認会計士・税理士
大嶋 良 弘
TEL 043 - 241 - 6121
FAX 043 - 243 - 3430
URL <http://www.osmk-ohb.co.jp>
E-Mail yohshima@osmk-ohb.co.jp

今できることをやり抜く

新型コロナウイルスの蔓延に歯止めがかからない日々が続きます。

今がどん底ならば、そこから這い上がる。

しかし、底が見えていない状況です。

底を見て這い上がるまでの体力を維持していかなければなりません。

4月30日、安倍総理は会見を開き、「5月7日からかつての日常に戻ることは困難」と緊急事態宣言延長の見方を示しています。5月末までは延長されそうです。

従って、個人個人は「手洗い、うがい」を実行しながら、人と人の距離をあげながら社会活動をしていくことになると思います。

企業は資金流出をできるだけ抑え、資金流入の新たな方法の開発をすることが大事です。

4月28日付で「見落としがちな資金調達法」のお葉書はご覧いただけましたでしょうか。
生保の契約者貸付で金利ゼロをほとんどの保険会社が実施しています。しかし多くの保険会社の対応は申込期限が5月末頃です。

資金調達は金融機関にてと思い込み、保険会社の契約者貸付についてたどり着いたのは28日でした。

皆様の企業の周りを再度点検してください。制約条件が多い中でこそ、新しい商品開発、新しい労働環境、新しい資金調達、販売方法などが見つかると思います。

5月末頃には、新型コロナウイルスの終焉（底）が見えてくると思います。

輝く星を見るために頑張りましょう。

以上